

# 2024年2月17日 第278号 発行 嶋田住建

# もっと住まいを快適に 住まいる通信

今年の新年早々に能登半島地震が発生しました。その後にも数回の震度六位の地震が発生した為、多くの方が犠牲にあいました。謹んで哀悼の意を表します。  
これを機会にもう一度耐震補強の勉強をしてみましょう。

## リフォーム リフトフォーム塾

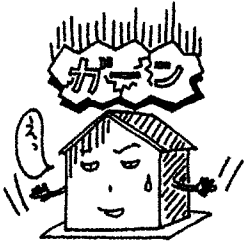
### 地震に強い家とは？

テレビや雑誌で、これから起こる可能性が高い地震の事を報道されています。地震に強い家のポイントは

- 耐力壁の量
- 直下率
- 粘りのある耐力壁が重要です。

### 耐力壁の量

耐力壁は地震や台風などの外力から家を守る壁です。筋交いや構造用合板などで補強された壁で、この耐力壁がバランスよく多くある家は地震に対して強いのです。



最近分かってきた事は外壁サイディングと内部石膏ボードの施工方法で耐震性が変わる事です。外壁サイディングは金物で固定するより釘打ちで固定した方が耐震性があり、内部石膏ボード貼の場合も釘打ちよりビス留めの方が耐震性が高いです。ビス留めのビス間隔を従来より半分にするると一、八倍に強度がアップ

するというデータもあります。  
このような事は耐震補強設計では反映されませんが「余力」で考えると、地震に対して有利になります。コストはほとんど上がりません。

### 直下率

直下率とは上下階の耐力壁がそろっている割合です。一階の耐力壁の上に二階の耐力壁があると地震に対して有利であり、その量が多いと直下率が高いといえます。

反対に一階と二階の壁のずれが多い家で、十帖以上の大空間のある家は直下率が低いので注意が必要です。オヤジも耐震補強を設計する場合は直下率を重要視します。

### 粘りのある耐力壁

筋交いがたくさん有り、金物がたくさん有れば地震に強いというのは昔の考え方です。



筋交いが建物の出隅にあると、地震の時に筋交いが柱を押して柱が土台から外れるおそれがありますのでその接続部分の補強も必要になってきます。

また筋交いは粘り強さを示す「終局耐力」が合板より低いと言われています。

よって耐震補強設計をする場合は構造用合板等の面材で補強するのがオヤジの設計方法です。

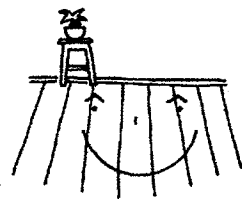
粘りがあると土台や柱の損傷を少なくする事に有効ですし、筋交いの割れを防ぐにも有効です。

## オヤジ日記

### 早い復興を願っています

今回地震が発生した能登半島は本当にいい処でしたので非常に残念です。平成の始め頃に七尾市の某有名旅館に宿泊して翌日輪島市に行きました。

今回大きな被害を受けた朝市にも行きました。輪島市の建物は木造瓦葺で立派な家が多かったのはよく覚えています。



最近ではNHKBSで放送された六角精児さんの「呑み鉄本線」という番組で、金沢から能登半島の先端まで旅をする番組がありました。そこには素晴らしい景色と建物、そして人情味あふれた人達が映っていました。長い道のりになりますが早い復興を願っています。

## 当店のお客様をご紹介いたします

- 東金市N様 屋根重ね貼 工事費▼百二十万円
- 千葉市M様 和室天井貼替他 工事費▼百万円
- 大網白里市J様 水廻りリフォーム 工事費▼三百二十万円



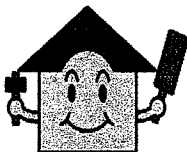
ありがとうございました

メンテナンス・リフォーム・増改築  
お住まいに関する事でしたらどのような事でも  
お気軽にご相談してください

ご相談・見積は無料です

メールお待ちしております  
yuyuoyaji@docomo.ne.jp

ホームページも見てください  
http://shimadajuken.com



おかげさまで地元で39年

リフォーム&リノベーションshop

(株)住まい工房 嶋田住建

建設業許可 千葉県知事登録(般-2)第50519号  
特定非営利活動法人 住まいの構造改革推進協会正会員2-0305号

東金市油井188-61(ニュータウン丘の街内)

0120-910-720

TEL:0475-52-4037

営業時間:8:00~21:00